

2-8

確率値は 0 から 1 であるので、記号が一つ増えるにつれて、区間幅の小数点以下の桁数が少なくとも一つ増える。 $l(x) = \lceil -\log_2 \text{区間幅} \rceil + 1$  は違う長さの記号列に対して違う値をとるので、 $m(x)$ を $l(x)$ 桁で打ち切った値も違う長さの記号列に対して違う値をとる。